

心のとびら

弥富市立桜小学校
道徳通信 No.33
平成28年3月10日

2・5年生で、長縄交流会を行いました

2月16（火）・17日（水）に、2・5年生で長縄交流会を行いました。各クラス、小グループに分かれて、ペアの子と一緒に8の字跳びに挑戦しました。「今入って!」「おしかったね」「やったね!」などのかけ声や、「できた!」「次はできそう」といった前向きで温かい声が、どのグループからも聞こえてきました。練習を重ねるにつれて回数も伸びていき、みんなが楽しめる活動になりました。

振り返りをすると、「2年生が楽しく活動している姿を見て、自分もうれしくなりました」という感想が5年生から出てきました。他の人の喜びを自分の喜びとして感じる事ができる心が育ってきていることがわかって、とてもうれしく感じました。

また、交流会後には、2年生が5年生の教室へ来て、感謝の気持ちをこめた折り紙をプレゼントしてくれました。「大好きだよ」などのメッセージも添えられたプレゼントに、5年生はとても感激していました。休み時間などにも自然に交流している姿も見られます。1年間、多くの交流会をもってきましたが、このような温かい心が生まれ、2年生・5年生にとって互いにかげがえのない経験となりました。担任一同、心からうれしく思います。



交流会を終えて（児童の感想）

- ・ 「ありがとう」という感謝の言葉や「すごいね」などのほめ言葉が2年生の子も5年生の子も多く、やっていてすごくうれしかったです。（5松男子）
- ・ 楽しく、やさしさがあふれた交流会になりました。これからもこのように協力することを大切にしたいです。（5松女子）
- ・ 跳べない子がいても「大丈夫」という声かけや、縄に入るタイミングやコツを教えるなど、全員が全員をサポートし合って楽しくできたので良かったです。（5竹男子）
- ・ とても楽しかったです。2年生が笑顔になってくれると、うれしさが増し、楽しくなりました。（5竹女子）
- ・ 5年生がやさしい言葉をたくさんかけてくれたので、私もがんばろうと思いました。ありがとうの気持ちはわすれません。こんな5年生になりたいです。（2松女子）
- ・ 5年生が「ここで跳ぶんだよ」と言ってくれたので、やる気ができました。楽しかったです。（2松男子）
- ・ 失敗しても「大丈夫!」「あと少し!」と5年生がやさしく言ってくれたのでうれしかったです。コツも教えてくれてうれしかったです。（2竹女子）
- ・ 跳べたとき、「かっこいい!」とほめてくれてうれしかったです。（2竹男子）